

ダクラク省クロンパック県エアケン村クアイ集落給水設備建設計画・引渡し式典

2015年1月26日

2015年1月14日(水)、日本政府による対ベトナム草の根・人間の安全保障無償資金協力「ダクラク省クロンパック県エアケン村クアイ集落給水設備建設計画」(2012年度実施)の引渡し式典が、中嶋敏・在ホーチミン日本国総領事館総領事、クロンパック県人民委員会グエン・シー・キー委員長、クロンパック県建設案件管理会グエン・ヴァン・ハー会長、エアケン村人民委員会ファン・ディン委員長出席の下、クアイ集落給水設備(実施サイト)において執り行われました。

近年ダクラク省では上水利用比率が大きく改善されているものの、本プロジェクトサイトであるエアケン村のように、住民の約半数が安全で衛生的な上水を利用できない地域も未だ存在しています。エアケン村クアイ集落の住民のうち、約半数が生活用水として利用していた井戸水、川・泉の汲み水や雨水は、肥料や農薬といった化学物質などにより汚染され、多くの住民が赤痢、下痢、眼病等の病気にかかったことから、同集落の住民は安全が保証された上水の使用を強く望んでいました。本件では90,495米ドルの支援を通じて、クロンパック県エアケン村クアイ集落に給水塔、給水管、給水設備全体のフェンス・浸透升等を整備しました。

式典において、中嶋敏総領事は、「本件により、同集落の住民に衛生的な上水を提供することが可能になり、住民の生活、衛生状態が改善されることを期待しています。」と述べました。これに対し、キー委員長は、「クロンパック県民を代表し、日本国民、日本政府及び在ホーチミン日本国総領事館に心より御礼申し上げます。これはダクラク省クロンパック県エアケン村クアイ集落住民の生活用水サービスにおいて非常に有意義かつ実用性のあるものです。同施設が長期的に使用され、効果を発揮できるよう日常の維持管理に努めて参ります。」と感謝の意を表明しました。



スピーチを行う中嶋敏総領事



テープカットの様子



本件で整備された管理小屋



本件で整備された給水塔